

令和 5 年度文化財保護事業計画

1 文化財保護審議会（年 1 回開催）

「清須市文化財保護条例」（平成 17 年 7 月 7 日条例第 85 号）、「清須市文化財保護条例施行規則」（平成 17 年 7 月 7 日教育委員会規則第 31 号）に基づいて設置。

2 文化財保護

時代推移の中で先人が残した貴重な文化財を後世に残すべく、郷土の歴史の特徴をあらわした文化財資料を中心に保存と保護を図る。

- (1) 収集・保存
 - ① 寄贈文化財関係資料の受け入れ
 - ② 収蔵品の修繕
- (2) 調査・研究
 - ① 収蔵資料の整理
 - ② 資料室の整理
 - ③ 埋蔵文化財の調査

3 啓発活動

生活様式及び社会環境の変化の中で、失われていく文化遺産（埋蔵文化財・史料・民俗・環境・自然等）の大切さを理解し、文化財愛護と保護活動への意識向上を図る。

- (1) 歴史資料展示室における資料の公開
 - ・開室日数 図書館開館日に準ずる他、展示準備期間等除く
 - ・展示内容
 - ① 企画展「戦争と暮らし～庶民と戦争～Ⅱ」
 - ・会 期 令和 5 年 4 月 15 日（土）～8 月 27 日（日）
 - ・内 容 近年寄贈された資料を中心に戦時下での地域の人々の暮らしぶりが垣間見られる資料を展示し、平和の大切さを訴える。
 - ② 企画展「(仮) 問屋と市場ー下小田井の市ー」
 - ・会 期 令和 5 年 9 月～12 月
 - ・内 容 市所蔵資料の問屋関連資料を展示し、名古屋城下の台所として繁栄した「下小田井の市」を創始者山田九左衛門家や問屋記念館とともに紹介する。
 - ③ 企画展「(仮) 清須の名所・産物、いま・むかし」
 - ・会 期 令和 6 年 1 月～3 月
 - ・内 容 「尾張名所図会」などで紹介される主に江戸時代の清須の名所や宮重大根などの特産物を紹介し、現代とのまちや産業の変化を紹介。

(2) 文化財講座・講演会

① 文化財講座

・会 場 清洲市民センター 3階302視聴覚室

回	期日	内容	講師（敬称略）
1	R5. 6. 22	石の斧、鉄の斧～弥生時代の技術革新	あいち朝日遺跡ミュージアム 学芸課長 原田 幹
2	R5. 7. 27	名古屋駅今昔物語	OASIS都市研究所 代表 杉野 尚夫
3	R5. 8. 24	尾張西部の歴史的建造物 歴建の見方・しらべ方のポイント	元県文化財保護室室長補佐 前愛知県立中村高等学校 校長 小川 芳範
4	R5. 9. 28	石器の見方とあいちの石器	愛知県埋蔵文化財センター 調査研究主事 社本 有弥

② 文化財講演会

- ・講演名 未定
- ・講師 未定
- ・期 日 令和6年2月予定
- ・会 場 清洲市民センター

③ 古文書講座

- ・テーマ 「初めて読む古文書講座」
- ・講師 毛利孝一氏（元西枇杷島町文化財調査委員）
- ・期 日 令和5年11月16日（木）、12月21日（木）
令和6年1月18日（木）、2月15日（木）（予定）
- ・会 場 清洲市民センター 302視聴覚室
- ・内 容 初めて古文書に触れる方向けに、仮名文字や数字など基礎的な内容から学び、地元に関係する江戸期の古文書を読んで地域の歴史に触れる。

④ 大人の山車講座

- ・講師 西枇杷島町山車保存会（問屋町町山車保存会 林哲夫氏）
- ・期 日 令和5年5月20日（土）
- ・会 場 みずとびあ庄内 大会議室
- ・内 容 尾張西枇杷島まつりの見所や山車・からくり人形について学ぶ。

⑤ サタデーキッズクラブ

- ・テーマ 「山車にふれよう」
- ・講師 問屋町町内会
- ・期 日 令和5年5月28日（土）
- ・会 場 問屋町集会所
- ・内 容 山車の見学やからくり人形・お囃子の体験を通して地域の伝統文化に触れる。

- (3) 文化財関係刊行物の販売
- (4) 歴史文化振興事業
資料調査、写真・フィルム等のデータ化、収蔵資料の台帳作成・データベース化

4 施設管理・運営

各方面からの寄贈によって集まった貴重な文化財資料の保存・管理に努めるとともに、それらを整理・展示して広く一般公開を図る。

西枇杷島問屋記念館

- ・開館日数 307日（休館58日）を予定
- ・展示の充実を図る。

5 指定文化財補助

市指定文化財（個人等管理）に対し、修理・管理・公開について補助する。

- (1) 修理費補助 有形民俗文化財（山車）
- (2) 管理費補助 ① 有形文化財
② 有形民俗文化財（山車）
- (3) 公開費補助 ① 有形民俗文化財（山車）（尾張西枇杷島まつり）
② その他
- (4) 保存施設整備補助 有形民俗文化財（山車）